

★この注文書でのご注文は返品条件付きで出荷します

2月中旬
重版出来

●人文(思想)・社会(海外事情) ご担当者さま

TBS系「報道特集」元キャスター・金平茂紀氏の推薦帯付 ロシアによるウクライナ侵攻でアーレントが再注目

プロパガンダや虚偽情報の発信などのプーチン大統領の手法は、アーレントが批判したナチスや旧ソ連、ベトナム戦争時の米国などにも共通する。数十年を経て同じ事態が起きている。

重田園江氏、日本経済新聞 12月19日付文化欄より



真理の語り手

アーレントとウクライナ戦争

重田園江 著

戦争を受けて書き下ろされた本書が注目するのは、『全体主義の起源』を書き、ナチスドイツとソ連の体制の〈嘘〉を暴いたハンナ・アーレントである。というのも、ブチャの虐殺はじめ、多くの「事実」が〈嘘〉によって歪められているからだ。こうした事態はいまに始まったことではない。むしろ全体主義体制の本性といえるかもしれない。欺瞞や虚偽は心地よい。压制下の人々は不意打ちしてくる飾りのない真実より、心地よい嘘を好むのだ。



貴店印	注文数	978-4-560-	書名	本体価格
		09475-4	真理の語り手	2,600円
ご担当	様			

(株)白水社 営業部 TEL 03-3291-7811

FAX 03-3291-8448 (備考 2-19)